

福島原発事故から2年、 放射能汚染の実態は どうなっているか (仮)

【講師】 獨協医科大学・木村真三准教授



2011年3月11日の福島第一原子力発電所の事故後、放射線測定の特権家である岡野眞治博士と福島各地をまわって放射能汚染地図を作成した。この様子が11年5月15日のNHK ETV特集「ネットワークでつくる放射能汚染地図」(文化庁芸術祭大賞受賞)として放映されて反響を呼び、福島県の汚染マップが明らかになった。

現在はチェルノブイリ原子力発電所があるウクライナと福島を往復し、放射能汚染の様子などを調査している。

この木村准教授に、2年3ヶ月を経過した福島原発事故による放射能汚染の実態を語ってもらう。

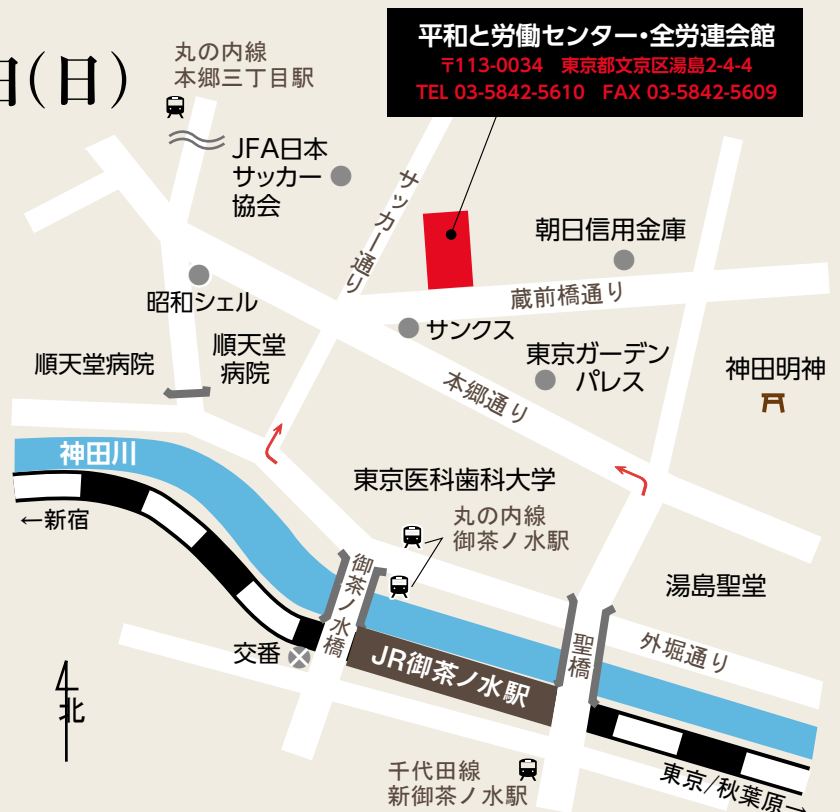
日時 2013年6月9日(日)
14:00~16:00

場所 東京・お茶の水・
平和と労働センター
東京都文京区湯島2-4-4 TEL 03-5842-5610

参加費
無料

定員
150人

- ◆JR御茶ノ水駅から 徒歩8分
- ◆地下鉄御茶ノ水駅から 徒歩7分
- ◆地下鉄本郷三丁目駅から 徒歩12分



平和と労働センター・全労連会館
〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4
TEL 03-5842-5610 FAX 03-5842-5609